「第1期羽生市子ども計画（案）」についての意見募集結果

○ 意見提出者数 市民1人、利害関係者1人

○ 意見項目数 3件

意見番号	項目番号	ご意見の内容 (概要)	該当する ページ	該当箇所	意見に対する 羽生市の考え方	対応について
1	1	<p>明和町にある、ふれあいセンターポプラ、すずかけの様な場所を作って欲しいです。</p> <p>適応指導教室、家庭児童相談室を地上に移動して欲しいです。</p> <p>大きな窓から空が見え、開放的な空間、赤ちゃんからお年寄りまで一緒の空間にいられる、そしていつ行っても開かれています安心できる場所をお願いします。</p>	42 43	<p>第4章 施策の展開 基本目標2 生きる力を育む教育・体験を充実する【学童期・思春期】</p>	<p>こどもの居場所づくりについては、まずは既存の施設を活用し、地域にある公民館等で実施していきたいと考えております。</p> <p>適応指導教室及び家庭児童相談室の実施場所については、現在の市の施設の利用状況を鑑みると変更が困難な状況です。通室・来室する児童生徒にとって、よりよい環境を築けるよう、今後も検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見は、今後のこどもの居場所づくりの中で参考にさせていただきます。</p>	<p>計画（案）のとおりとします。</p>

意見番号	項目番号	ご意見の内容 (概要)	該 当 す る ペー ジ	該 当 箇 所	意見に対する 羽生市の考え方	対応について
2	2	令和6年度障害福祉サービス等報酬改定で高次脳機能障害支援体制加算〔障害児支援〕が新設されたことを受け、高次脳機能障害についても、高次脳機能障害を有する障害児への相談支援体制を整備していくことを、施策として位置づけて下さい。	48	第4章 施策の展開 基本目標4 特別な支援を必要とするこどもや家庭への支援を充実する	障がい児を含む高次脳機能障害のある方への相談支援については、「第4期羽生市障がい者計画・第7期羽生市障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」において施策として位置づけており、同計画にて対応してまいります。	計画(案)のとおりとします。
2	3	「強度行動障害や高次脳機能障害を有する障害児に対する支援体制の充実」という施策を位置づけて下さい。 また、次期の障害児計画においては、国の基本指針に即して「強度行動障害や高次脳機能障害を有する障害児に対する支援体制の充実」といった施策を位置づけて、強度行動障害や高次脳機能障害を有する障害児への支援を計画的に実施して下下さい。	48	第4章 施策の展開 基本目標4 特別な支援を必要とするこどもや家庭への支援を充実する	「第4期羽生市障がい者計画・第7期羽生市障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」において、支援体制の整備を図ることを定めていることから、同計画にて対応してまいります。 また、本市は、現在、強度行動障がいや高次脳機能障がいのある児童を含めた障がいのある児童への支援を実施しており、今後も必要な支援を実施してまいります。	計画(案)のとおりとします。